

第 20 回市民公開講座「膵臓がんについて」

平成 22 年 6 月 25 日(火)午後 2 時 30 分
市立貝塚病院 7 階講義室

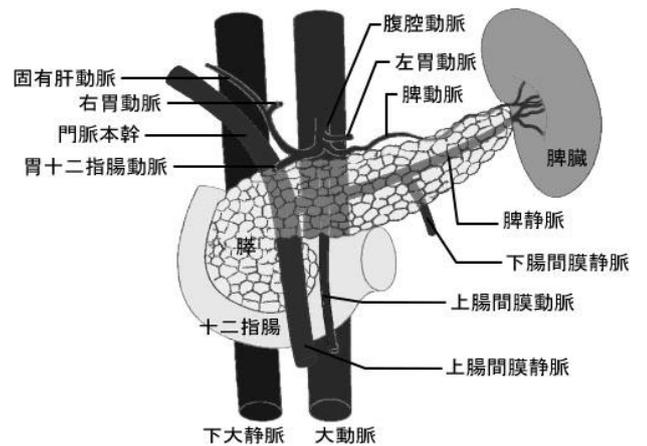
内科副部長 石田 哲士

現在、膵臓がんは悪性腫瘍による死亡原因の男性で 5 位、女性で 4 位であり、その数は年々増え続けています。

膵臓がんは難治がんと言われていますが、その原因のひとつに早期発見が難しく、症状が出たときには、すでに進行してしまっていることが多いことが挙げられます。

しかし、早期に発見できれば膵臓がんも治療が可能です。

- ・膵臓がんに関心したほうがよいひとは？
- ・膵臓がんを発見するためにはどのような検査をすればよいのか？
- ・膵臓がんの治療にはどのようなものがあるのか？



<内容>

1) 膵臓がんのハイリスク群

.....

.....

.....

.....

.....

2) 膵臓がんの検査

.....

.....

.....

.....

.....

3) 膵臓がんの治療

.....

.....

.....

.....

.....

アンケート集計表 (第20回 市民公開講座)

「膵がんについて」

講師 当院内科副部長 石田 哲士

平成 22 年 6 月 25 日 午後 2 時 30 分～

当院 7 階講義室

講座受講者 61 人

アンケート回収 52 件

回収率 85.2%

1. 本日、市民公開講座に来て良かったと思われましたか？

	来て良かった	来なければ良かった	わからない	無回答
件数	51	0	0	1
割合	98.1%	0.0%	0.0%	1.9%

2. 「膵がんは早期に発見できれば治療が可能」について理解できましたか？

	できた	できない	わからない	無回答
件数	51	0	0	1
割合	98.1%	0.0%	0.0%	1.9%

3. 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？

- ・膵がんはすごく見つけにくいという事で、少しでもおかしいと思えば受診しなければいけないと思いました。
- ・お聞きしましたが大変難しい病気で理解しにくいでした。解った時点では、手遅れになっている病気で怖いです。
- ・膵臓がんの診断のむずかしさを痛感しました。
- ・丁寧に説明してもらえてよかったです。
- ・膵がんのハイリスク群のある人は定期的な検診を受けるとよい。(外 37 件)

4. 今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか？(複数回答可)

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗塞など	25	乳がん・乳房再建術	5
腰痛・関節痛・リウマチなど	19	禁煙	2
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	18	小児ぜんそく・インフルエンザなど	1
消化器・肝臓(内科・外科)	16	アレルギー全般	1
糖尿病・甲状腺疾患など	14	パーキンソン病	1
白内障・緑内障・ドライアイなど	9	認知症	1
子宮がん・卵巣がん・不妊治療など	6		

5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？

- ・市の中核病院としての医師の確保と救急体制。
- ・住民にとり一番身近な病院です。いろんな講座をお願いします。
- ・産婦人科で貝塚でも出産出来るようになればいいと思います。
- ・一時期先生が少なかったのが心配だったがだんだん増えてきて少々安心です。
- ・定期的に行ってほしい。今回初めてのことで、もっと大勢の人に知らせてほしいです。
- ・診察時間が予約しても遅くなって、交通手段がなく、大病院も大変だと思いますが何とかならないものかと思えます。入院などはとても快適でありがたいと感謝しています。(外 18 件)

第20回 市民公開講座のようす



撮影 2010年6月25日(金) 場所 市立貝塚病院 7階講義室

次回は、9月28日(火) 午後2時30分から

講師 市立貝塚病院 整形外科部長 **大野 充繁**

※ テーマが決まり次第、お知らせします。

3. 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？（42件）

- ・ 膵がんは結局のところ、ある程度運命的なものだと感じました。
- ・ 現在、夫が石田医師に診てもらっているので良く分かった。
- ・ 膵臓がんという事をはじめて知りました。
- ・ 膵がんはすごく見つけにくいという事で、少しでもおかしいと思えば受診しなければいけないと思いました。
- ・ 糖尿病の薬を飲んでいるので体重も重いので気をつけなければと思いました。体重を減らすように努力します。
- ・ お聞きしましたが大変難しい病気で理解しにくいでした。解った時点では、手遅れになっている病気で怖いです。
- ・ 膵がんは発見が難しく治療も困難であることがよく分かった。
- ・ 膵がんの進行が早いので驚きました。
- ・ 早期の検査の必要性。
- ・ 膵臓がんの診断のむずかしさを痛感しました。
- ・ 今日のお話は普段あまり解らなかったので少しは勉強になりました。
- ・ 早期発見は非常に難しいという事がよく理解できました。
- ・ 丁寧に説明してもらえてよかったです。
- ・ 膵がんの原因について大体よく理解できた。
- ・ 症状の中で腹痛 31%、黄疸 19%、腰背部痛 8%等があるとのことですが、この様な症状は要注意と思いました。
- ・ 膵臓がんのことがよくわかった。
- ・ 早期発見、治療だと思う。
- ・ 膵がんの早期発見は難しい。
- ・ 発見しにくい始末の悪いガンであること。
- ・ 膵臓がんは、見つかりにくい事。糖尿病、肥満、腹痛、黄疸、たばこ等でもなる率がある事。とてもわかりやすかった。
- ・ がん・病気の海を泳いでいるようで恐怖心が芽ばえる。今日まで生きているのが不思議なくらい。
- ・ 膵がんは怖いなあと感じました。
- ・ 膵がんには、なりたくない。
- ・ 膵がんのハイリスク群のある人は定期的な検診を受けるとよい。
- ・ 早期発見が困難であるという事。
- ・ 解った時の死亡率の高さにびっくりしました。
- ・ 遺伝子とがん。対策型検診が予防。
- ・ 現在も早期発見が難しい、予後不良であること。普段より体の異常を認めたら早めに受診が必要だと思った。
- ・ 早期発見の難しい事。身近な方が当院で手術して元気でいらっしゃるのをみると今後、この様に元気になれる人がたくさんいらっしゃる事を願います。
- ・ 一度検査をしてもらうことが大事であることを教えられました。
- ・ 膵がんは見つけにくいという事で手遅れになることが多いというのが怖かった。
- ・ 検査の長所、短所があり大変な病気と思う。リスクを持っている人は検査をするように。生存率が低い病気でガンの中でも発見しにくいので要注意と思った。
- ・ 膵臓がん検査、治療区分方法がよくわかりました。
- ・ いかに発見が難しいかを勉強させていただきました。
- ・ 早期発見が大変難しいと感じました。
- ・ 膵臓がんは発見が難しいという事。

- ・ 膵がんのを見つけにくさ。
- ・ 膵がんの病気の難しさを感じました。
- ・ 声は適当な大きさだと思いますが一寸聞き取りにくいように思いました。耳鼻科を活かしてよい補聴器を求めています。
- ・ よくわかりました。
- ・ お話のはしばしで「成人病センター」の名前が出てくるが最先端なんだなあと思う。貝塚病院から紹介してもらえるのだろうか？と思った。
- ・ 膵臓がんの発見が難しいことがわかった。膵臓がんになれば運命として受け止める方がよいか腰、みぞおちにも痛みがあることを知りました。

5. 今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？（24件）

- ・ 私は熊取ですので市民講座があることが知らないので何らかの方法で教えてほしいです。
- ・ 84歳女子です。20年位前から糖尿病です。年齢が72歳6カ月の時に乳がんの切除手術以来ずっと本院のお世話になっています。ここ1~2年程前より手の指先のしびれ、朝手先のしびれが痛くて目覚める位です。又、足の裏が厚い感じ、裏かがと以外は綿入れのフトンを足の裏に貼り付けたような感じです。また夜中によく脚がつります。血糖値は3カ月に一度検査を受けていますが上記の症状に対してよい受診の方法を知りたいと思っています。
- ・ 人間ドックで検査してほしい。
- ・ 腎臓内科がありませんが出来るだけ早くもうけて下さい。
- ・ 病院の前の薬局に行く道の安全をお願いしたいのですが。
- ・ 全科が診てもらえることです。
- ・ 市立病院はみんな赤字経営です。貝塚病院は他の市立病院より赤字は少ない方ですが儲けるように職員が努めて欲しいです。病院祭も楽しみの一つです。
- ・ 市の中核病院としての医師の確保と救急体制。
- ・ 診察時間が予約しても遅くなって、交通手段がなく、大病院も大変だと思いますが何とかならないものかと思います。入院などはとても快適でありがたいと感謝しています。
- ・ インフォームドコンセントの充実。
- ・ 急患の受け入れ体制。
- ・ 身体障害者に1級、2級の方は病院内で薬を出しますと書いてある。申し出れば1カ月かかると言われたので書類を書くのに時間がかかると書いていけば親切さが判りやすいと思った。
- ・ 住民にとり一番身近な病院です。いろんな講座をお願いします。
- ・ 次回講演をお願いします。
- ・ 今まで今日のようなセミナーを開かれてこられたのではと思いますが定期的に各分野のセミナーをお願いします。PRもよろしく。
- ・ 医者が変わりすぎる。今年、医者的人数が大分増えている。良いことだと思う。今後、このまま維持していただきたい。
- ・ 産婦人科で貝塚でも出産出来るようになればいいと思います。
- ・ 年に2回位このようなお話の会を開いてほしいです。
- ・ 市民にとっては大切な市民病院です。
- ・ 常勤の経験豊かな医師の充実をはかって欲しい。
- ・ 一時期先生が少なかったのが心配だったがだんだん増えてきて少々安心です。
- ・ 定期的に行ってほしい。今回初めてのことですが、もっと大勢の人に知らせてほしいです。
- ・ 内科診療部門の充実。(内科は病院の顔) 診療時間の明確化。(AM9:30の予約で11:30)「薬のみ」とか「検査結果を聞く」場合は特に配慮頂きたい。先生の責任でなく事務方の配慮では？公開講座は市民病院として大変よい催しだと思います。
- ・ 待ち時間が長い時に読めるように小さな図書棚があればいいなと思います。泉佐野病院にはもう少し前に来ています。(家にある本をよかったら寄付します。)